

新型コロナウイルス感染拡大防止措置について【基本方針】

山口県ソフトテニス連盟

記

- 1 参加者は、大会参加にあたり、大会前から感染予防に努めること。
- 2 大会に参加を控える者の条件
 - (1) 自らが感染し、保健所等の指示で療養期間にある者
 - (2) 濃厚接触者となり、保健所等の指示で待機期間にある者
 - (3) 発熱や風邪症状、咳・痰・胸部不快感、強いだるさや倦怠感および味覚嗅覚等、感染症の疑いのある症状がある者
 - (4) 新型コロナウイルス感染症に関わり不安のある者（参加者、保護者の判断による）
 - (5) 地域の感染レベルが2以上にあつては、同居の家族や身近な知人に感染が疑われる症状がある者。※なお、所属学校ならびに所属事業所の方針にも従うこと。
- 3 大会参加にあたっては、移動時の感染を防ぐため、極力乗り合わせを避けること。
- 4 大会参加者は、大会当日、受付に「参加者シート」を提出のこと。（※別添のとおり）
- 5 審判の使用する筆記用具は、各自で用意すること。（当日は、採点票を使用しないことも検討します。）
- 6 開会式前のコート開放は、原則行わない。（大会主催者で協議して決定する）
- 7 参加選手以外の家族や友人等の大会会場への入場は、極力避けること。
- 8 参加選手はマスクを持参し、マッチを行う選手以外の者は、極力マスクを着用し、咳エチケットと試合終了後のこまめな手洗い励行に努めること。また、会場内での唾、痰を吐く行為を厳禁とする。
- 9 消毒液、石鹸（ポンプ型）等を極力持参の上、自ら感染予防対策を図ること。
- 10 用具、用品（ラケット、タオル、ウェアなどの）のシェアをしないこと。また、マイボトルを用意し、選手及びチーム内でのコップの共有等、行わないこと。
- 11 選手控え場所での飲食については、周囲の人となるべく距離をとって体面を避け、会話は控えめにすること。
※特にマスクをはずす昼食時等、近距離で、対面で、円陣で等は感染リスクが高くなる場面であるため、黙食を徹底すること。（指導者も十分指導すること。）
- 12 更衣室の利用を避け、コート外で密集しないよう可能な限り選手同士2メートル以上の間隔を取るよう努めること。
- 13 試合待機時に置いて、近距離での会話は極力控え、同一所属選手への大きな声を出しての声援は控えること。
- 14 試合中の選手同士のハイタッチ、握手及び近距離での声掛けは行わないこと。また、コート内ベンチの使用は避け、携帯ベンチをコートへ持参すること。
- 15 試合開始前の挨拶、トス及び試合後の挨拶は、ネットから1m以上離れて行うこと。また、試合後の選手間での握手は禁止する。
- 16 選手が密集する開会式は行わず、閉会式（表彰）についても考慮する。
- 17 大会参加者に感染が判明した場合には、参加者名簿を関係機関に公表する場合はあることを了承のこと。

追記

- 感染症拡大時期や緊急事態宣言、まん延防止措置、集中対策等、自治体の方針が示されている期間の県外大会への参加ならびに県連主催の大会の開催にについて
 - 1 県外大会への参加については、本県の指針や開催地の感染状況等をふまえ、慎重に判断してください。
 - 2 山口県ソフトテニス連盟が主催する大会を開催する場合は、必ず県連盟事務局に相談してください。